

## 研究課題名 腹壁破裂、臍帯ヘルニアに対する創内持続陰圧洗浄療法の治療効果(に関する研究)に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2019年1月1日から2021年11月30日までに当院で腹壁破裂、臍帯ヘルニアと診断されて、創内持続陰圧洗浄療法を施行した患者を対象とします。

### 2. 研究目的・方法・研究期間

目的 腹壁破裂、臍帯ヘルニアに対して Suture-less 法や縫縮によって臍帯を上皮化させて治療する方法が一般的になっています。臍帯が上皮化するまでに感染や異臭といった問題があります。当科では創内持続陰圧洗浄療法を採用して上皮化を促しています。臍帯ヘルニア、腹壁破裂に関する創内持続陰圧洗浄療法に関する治療報告は乏しく、それを評価することを目的とします。

方法 2019年1月1日から2021年11月30日までに当院で腹壁破裂、臍帯ヘルニアに対して、創内持続陰圧洗浄療法を施行した患者の術中術後経過および予後について、診療記録より後方視的に検討します。基礎疾患や患者背景、合併症(感染、抗生剤使用など)、治療経過(合併症、入院期間、再入院、再手術、栄養状態、呼吸状態等)、予後について診療録より抜粋し、検討します。

#### 研究期間

2022年01月17日(実施承認日)から2023年12月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、基礎疾患や患者背景、合併症(感染、抗生剤使用など)、治療経過(合併症、入院期間、再入院、再手術、栄養状態、呼吸状態等)、予後

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

名古屋大学大学院医学系研究科病態外科学講座 小児外科学

研究責任者名 住田 互

住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話 052-744-2959 FAX 052-744-2980